

3週間という短い期間でしたが、とても充実した教育実習になりました。初日から終礼を任せていただいたのですが、全然教室に声が通らず、驚いたのが印象に残っています。生徒ともどんな風にコミュニケーションをとっていけば良いのか分からず、全然話しかけることが出来ませんでした。でも、クラスマッチをきっかけに変わることが出来ました。クラスの子の応援に行き、たくさん話しかけました。一緒に応援することで、自然と距離も縮まり、生徒もたくさん話してくれて嬉しかったです。

普段の学校生活では見られない顔が見られて、学校行事の良さであったり意義を先生の立場から感じることが出来ました。私が教師になった際には、生徒全員が活躍出来るようにフォローし、みんなの思い出に残るような学校行事にしたいと思いました。

また、授業に関しては、たくさん失敗をしました。文系クラスと理系クラスの両方を担当させていただいたので、進めるスピードや説明の仕方の差のつけ方がとても難しかったです。淡々と説明をしてしまったこともあり、生徒がついていけず寝てしまうということもありました。授業で重要なことは、生徒の反応を確かめながら進めることだと感じたので、生徒の顔を見て確認しながらの授業を心がけようと思いました。また、理系のクラスでは、プラスアルファの問題を出したり、別解を紹介することで理系の生徒の興味を引くことが大事だと思いました。解く時間には個人差があるので、解き終わった生徒が暇をもてあまさない授業が出来て良かったです。

内容の面では、どういう板書をすればいいのか、どこで強調するのか、どのタイミングでヒントを出すのか、ちょっとしたことですが、それによって授業の価値や理解度が変わってくると感じ、一つ一つの指導方法をしっかり吟味する必要性を感じました。細かい点までしっかり指導していただいたので、すごく成長出来ました。最後の方は、自分に余裕を持って楽しんで授業をすることが出来、本当に教師になりたいと改めて強く思いました。担当したクラスの生徒が、「授業が分かりやすかった」、「数学を少し好きになった」と言ってくれて、本当に嬉しかったです。伝えることは簡単だけど、生徒に伝わって分かってもらうというのはとても難しいことだと思うので、その言葉を聞いて、少しは伝わる授業が出来たのかなと思います。

教育実習を終え、教師に対する憧れがさらに強くなり、本当に来て良かったです。生徒との関わり方や授業の工夫の仕方など、学ぶことばかりで、先生方にも生徒のみんなにも成長させていただきました。3週間で学んだことを今後に活かし、自分の課題を改善していくことで、必ず良い先生になろうと思います。3週間という短い間でしたが、本当にお世話になりました。ありがとうございました。